



平成 18年 2月 6日

平成 18年 3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

東洋紡績株式会社

(上場取引所 東証、大証 各第1部)

コード番号 3101

(本社所在都道府県 大阪府)

(URL <http://www.toyobo.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 坂元 龍三

問合せ先責任者 財務経理部長 高橋 寛 TEL (06) 6348-3091

米国会計基準採用の有無 無

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等は、簡便的に課税所得金額を算定し、法定実効税率を使用して計上しています。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
一部の有形固定資産(機械及び装置)の減価償却の方法を、定額法から定率法へ変更しました。
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結子会社数 63社 持分法適用非連結子会社数 1社 持分法適用関連会社数 16社
連結範囲及び持分法の適用の異動状況(平成17年10月1日以降の異動)
連結(新規) 1社(除外) 1社 持分法(新規) 1社(除外) 1社

2. 平成 18年 3月期 第3四半期財務・業績の概況(平成 17年 4月 1日～平成 17年 12月 31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

金額表示は百万円未満四捨五入による。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年 3月期 第3四半期	294,568	(1.5)	21,293	(1.2)	17,604	(2.2)
平成17年 3月期 第3四半期	290,242	(6.4)	21,036	(15.9)	17,217	(31.6)
(参考) 平成17年 3月期	393,686		28,782		21,589	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益
	百万円	%	円 銭
平成18年 3月期 第3四半期	7,176	(△13.1)	10 32
平成17年 3月期 第3四半期	8,259	(—)	11 90
(参考) 平成17年 3月期	12,207		17 58

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出及び設備投資が引き続き増加を続け、個人消費も底堅く推移するなど、景気は回復を続けました。

このような環境のもと、当社グループの連結経営成績(9ヶ月間)は、上記のとおり、売上高が294,568百万円となり、利益面でも営業利益、経常利益がそれぞれ21,293百万円及び17,604百万円となるなど、概ね当初の計画どおりに推移し、前年同四半期(9ヶ月間)比増収増益となりました。

当第3四半期(3ヶ月間)の事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

化成品事業は、フィルム、機能樹脂等が堅調に推移し、増収(前年同四半期比。以下同様)となりました。フィルム部門では、包装用、工業用ともに売上を伸ばしました。包装用フィルムは、原燃料価格上昇の一部を価格転嫁することなどにより増収となりましたが、引き続き原燃料価格が上昇する厳しい環境が続いています。一方、工業用フィルムでは、テレビやパソコンなどの液晶・光学分野の旺盛な需要に支えられ、販売が順調に拡大し、大幅増収となりました。高機能性樹脂”バイロン”は、情報記録用途や工業接着用途が好調に推移しており、導電用途電材ペーストの売上増加も加わり、大幅増収となりました。エンプラは、自動車分野及び電気・電子分野向け売上が順調に増加しました。フィルター分野では、溶剤回収装置が好調に推移しましたが、各種空気浄化フィルターは伸び悩みました。

バイオ・メディカル・機能材事業は、総じて好調に推移しました。バイオ・メディカル分野では、バイオ事業の研究用試薬は伸び悩みましたが、血糖値測定用酵素や診断システムが順調に売上を伸ばしました。機能膜事業では、人工腎臓用中空糸膜は、海外向けを中心に引き続き好調に推移しましたが、海水淡水化用逆浸透膜は、前年同四半期に大型プラント向け交換膜の納入があったため減収となりました。機能材分野では、超高強力ポリエチレン繊維”ダイニーマ”は、安全手袋、大型船舶用ロープ等の用途が好調に推移し、売上を伸ばしました。長繊維不織布は、土木、建築、自動車、各種資材向け需要が堅調で、増収となり、焼却炉等に使用されるバグフィルターも好調に推移しました。

繊維事業は、総じて原燃料価格上昇の厳しい状況が続きました。その中で、エアバッグ用基布及びタイヤコードなどの産業資材分野が引き続き順調に推移しました。また、衣料繊維分野では、スポーツ及びインナー用途向け長短複合特化素材テキスタイルなど、当社の独自性がある商品の販売を伸ばす一方で、スパンデックス繊維”エスパ”の輸出や汎用衣料用途等の不採算分野の縮小を進めました。

エンジニアリング、不動産、情報処理サービス、物流サービス等、その他事業も、それぞれ概ね計画どおりに推移しました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年 3月期 第3四半期	536,731	119,388	22.2	171 33
平成17年 3月期 第3四半期	544,729	108,793	20.0	156 74
(参考) 平成17年 3月期	511,813	107,518	21.0	154 64

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、19,102百万円増加(当中間期末比、以下同様)し、536,731百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加、季節的要因による棚卸資産の増加及び時価評価に伴う投資有価証券の増加によるものです。

負債は、11,394百万円増加し、399,451百万円となりました。これは主として、有利子負債の増加によるものです。

株主資本は、6,690百万円増加し、119,388百万円となりました。これは主として、当四半期純利益 2,907百万円及びその他有価証券評価差額金の増加 2,527百万円によるものです。この結果、株主資本比率は22.2%となりました。

[参考] 平成 18年 3月期の連結業績予想 (平成 17年 4月 1日～平成 18年 3月 31日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	410,000	24,000	12,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円 98銭

当期の業績は計画どおり推移しており、平成17年11月10日に公表した業績予想に変更はありません。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	平成18年3月期 中間期末 (平成17年9月30日現在)	平成18年3月期 第3四半期末 (平成17年12月31日現在)	増減	平成17年3月期 期末 (平成17年 3月31日現在)
		金額	金額	金額	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金		12,431	20,072	7,641	11,889
受取手形及び売掛金		94,769	95,246	477	94,669
棚卸資産		92,255	95,197	2,942	85,500
その他の流動資産		10,163	10,261	98	11,911
流動資産合計		209,618	220,777	11,158	203,969
II 固定資産					
有形固定資産		229,850	231,795	1,945	229,197
無形固定資産		1,513	1,436	△ 77	3,362
投資その他の資産		76,648	82,723	6,075	75,285
固定資産合計		308,010	315,954	7,944	307,844
資産合計		517,629	536,731	19,102	511,813
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金		59,169	59,846	677	60,063
短期有利子負債		145,458	146,628	1,170	131,091
その他の流動負債		32,287	32,044	△ 243	36,319
流動負債合計		236,914	238,517	1,603	227,473
II 固定負債					
長期有利子負債		80,293	88,112	7,819	89,890
退職給付引当金		25,166	25,084	△ 82	25,820
その他の固定負債		45,684	47,737	2,054	44,825
固定負債合計		151,143	160,934	9,791	160,534
負債合計		388,057	399,451	11,394	388,007
(少数株主持分)					
少数株主持分		16,874	17,892	1,018	16,288
(資本の部)					
I 資本金					
資本金		43,341	43,341	—	43,341
II 資本剰余金					
資本剰余金		15,904	16,041	137	15,884
III 利益剰余金					
利益剰余金		10,070	12,861	2,792	9,413
IV 土地再評価差額金					
土地再評価差額金		39,870	40,012	142	39,897
V 再評価準備金					
再評価準備金		6,326	6,307	△ 20	6,329
VI その他有価証券評価差額金					
その他有価証券評価差額金		11,144	13,670	2,527	8,109
VII 為替換算調整勘定					
為替換算調整勘定		△ 13,283	△ 12,436	847	△ 14,795
VIII 自己株式					
自己株式		△ 674	△ 409	265	△ 660
資本合計		112,698	119,388	6,690	107,518
負債、少数株主持分及び資本合計		517,629	536,731	19,102	511,813

連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

期別 科目	平成17年3月期 第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	平成18年3月期 第3四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年12月31日〕	増減		(参考) 平成17年3月期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	290,242	294,568	4,326	1.5	393,686
II 売上原価	225,262	227,006	1,745	0.8	305,494
売上総利益	64,981	67,562	2,581	4.0	88,192
III 販売費及び一般管理費	43,945	46,269	2,324	5.3	59,410
営業利益	21,036	21,293	257	1.2	28,782
IV 営業外収益					
受取利息及び配当金	1,565	1,144	△ 421	△26.9	1,866
その他の営業外収益	3,227	3,632	404	12.5	4,685
営業外収益合計	4,792	4,775	△ 17	△0.4	6,551
V 営業外費用					
支払利息	2,493	2,392	△ 101	△4.1	3,309
その他の営業外費用	6,118	6,072	△ 46	△0.8	10,435
営業外費用合計	8,612	8,464	△ 148	△1.7	13,744
経常利益	17,217	17,604	387	2.2	21,589
VI 特別利益	1,843	5,423	3,580	194.3	8,627
VII 特別損失	4,168	12,002	7,834	187.9	8,625
税金等調整前四半期(当期)純利益	14,891	11,025	△ 3,866	△26.0	21,592
法人税等	6,048	3,268	△ 2,780	△46.0	9,058
少数株主利益	585	581	△ 4	△0.6	327
四半期(当期)純利益	8,259	7,176	△ 1,083	△13.1	12,207

事業の種類別セグメント情報

平成17年3月期第3四半期(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品 事業	バイオ・ メディカル・ 機能材事業	織 維 事 業	そ の 他 事 業	計	消去又は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に対する売上高	102,900	35,574	123,479	28,289	290,242	—	290,242
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	197	—	308	6,901	7,406	(7,406)	—
計	103,097	35,574	123,786	35,190	297,648	(7,406)	290,242
営業費用	90,130	30,450	119,950	33,974	274,504	(5,298)	269,206
営業利益	12,967	5,124	3,836	1,216	23,143	(2,107)	21,036

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,078百万円である。

平成18年3月期第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	化成品 事業	バイオ・ メディカル・ 機能材事業	織 維 事 業	そ の 他 事 業	計	消去又は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に対する売上高	104,550	37,177	128,344	24,497	294,568	—	294,568
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	94	2	329	8,506	8,931	(8,931)	—
計	104,644	37,179	128,672	33,003	303,499	(8,931)	294,568
営業費用	91,913	31,502	124,980	31,724	280,119	(6,844)	273,275
営業利益	12,731	5,677	3,692	1,280	23,380	(2,087)	21,293

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、1,861百万円である。

【参考】

平成17年3月期[通期](平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	化成品 事業	バイオ・ メディカル・ 機能材事業	織 維 事 業	そ の 他 事 業	計	消去又は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業損益							
(1) 外部顧客に対する売上高	138,981	48,584	168,098	38,023	393,686	—	393,686
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	281	12	446	10,255	10,994	(10,994)	—
計	139,262	48,596	168,544	48,278	404,680	(10,994)	393,686
営業費用	122,007	41,314	163,739	45,885	372,944	(8,041)	364,904
営業利益	17,255	7,282	4,805	2,393	31,735	(2,953)	28,782

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,800百万円である。

(参考) 各事業に属する主要な製品は次のとおりである。

化成品事業 … フィルム、合成樹脂、活性炭素繊維、化学製品、ゴム製品等

バイオ・メディカル・機能材事業 … バイオ試薬等の生化学品、医薬品、医用機材、機能材等

繊維事業 … 天然繊維、合成繊維、繊維二次製品

その他事業 … 建物・機械等の設計・施工、不動産、情報処理サービス、物流サービス等

【四半期概況参考資料】

事業セグメント別 売上高・営業利益

(単位:億円)

		売上高				営業利益			
		04年度 第3四半期 (9ヶ月累計)	05年度 第3四半期 (9ヶ月累計)	増減金額	増減%	04年度 第3四半期 (9ヶ月累計)	05年度 第3四半期 (9ヶ月累計)	増減金額	増減%
化成品	フィルム・機能樹脂	932	1,005	+ 73	+ 7.8%	116	125	+ 9	+ 7.6%
	電子部品	97	40	▲ 56	▲ 58.3%	13	2	▲ 11	▲ 83.0%
	計	1,029	1,046	+ 17	+ 1.6%	130	127	▲ 2	▲ 1.8%
バイオ・メディカル・機能材		356	372	+ 16	+ 4.5%	51	57	+ 6	+ 10.8%
繊維		1,235	1,283	+ 49	+ 3.9%	38	37	▲ 1	▲ 3.8%
その他		283	245	▲ 38	▲ 13.4%	12	13	+ 1	+ 5.3%
消去又は全社						▲ 21	▲ 21	+ 0	▲ 0.9%
合 計		2,902	2,946	+ 43	+ 1.5%	210	213	+ 3	+ 1.2%